

学校給食センター会議録

【臼田センター】

会議名	令和5年度 第2回佐久市学校給食臼田センター献立委員会
開催日時	令和6年2月16日(金) 午後3時 ~午後4時
会議場所	学校給食臼田センター2階会議室
出席者	井出臼田小学校長・中島臼田中給食主任・上原臼田小給食主任・ 荻原栄養士・高見澤栄養士 (事務局)木曾事業係長

議事録	
1 開会	木曾事業係長
2 委員長あいさつ	井出委員長
3 会議事項	運営委員会に準じ、委員長が議長となる。
(1) 令和5年度の学校給食について	荻原栄養士、説明
意見	アンケート結果を丁寧にまとめてもらっている。 揚げパンは人気で、アンケートの回答にいくつも出てくる。(井出委員長)
補足	今まで中学校は揚げパンを出す機会がなく、3月の給食最終日に出す予定になっている。 (荻原栄養士)
質問	小学校と中学校、全クラス給食あるときは、揚げパンを給食に出せないか。(井出委員長)
回答	やってできないことはないと思うが、臼田センターから中学校へ揚げパンを運ぶ時間が 必要になり、これから中学校で揚げパンを出してみて、出せるか出せないか判断したい。 (荻原栄養士)
質問	小中学校のうち一方は揚げパン、もう一方は通常のパンを出すことはできないか。 (井出委員長)
回答	揚げパンを出すのにフライヤーを使うので、フライヤーを使うほかの調理ができなくなる。 ほかにやり方があるか研究したい。(荻原栄養士)
質問	アンケート調査は電子化できないか。(中島委員)
回答	臼田センターで使用しているパソコンに、学校で使っているシステムが入っていない。 電子化できるか、パソコンが得意な先生に聞いてみたい。(荻原栄養士)
意見	小学校では、寒い時期に牛乳が50本、60本と余る。飲める人に飲んでもらうとしても、 あまり無理はさせられない。(上原委員)
補足	寒い時期は、中学校でも牛乳が余る。(中島委員)
質問	衛生面で無理かもしれないが、常温にして出すことはできないか。(井出委員長)
回答	牛乳は10度以下の冷蔵庫で保存することになっている。臼田センターでは温めること はできない。温めたらきちんと管理しなければならない。(荻原栄養士)
質問	牛乳を教室で温めることは可能か。(井出委員長)
回答	可能だが、その場で飲んでもらう必要がある。実施するとすれば、学校の判断に任せ ることになる。(荻原栄養士)

(2)	アレルギー対応食について
	高見澤栄養士、説明
意見	中学校では、欠席の連絡をオクレンジャーでやっている。教頭先生がエクセルでまとめている。それを臼田センターで見ることができれば、保護者からの電話連絡は必要なくなる。(井出委員長)
補足	そのようにできるようになれば、給食の量を減らす必要性をダイレクトに把握できる。 パンと牛乳以外は、臼田センターで追加減ができる。(荻原栄養士)
質問	臼田センターから養護教諭に連絡があった件について、アレルギー対応として、食器を最初に分けたほうがいいと聞いたが、そうしなければならないか。(中島委員)
回答	アレルギー対応食を最初に盛り付けてほしいという依頼をした。今までと対応は同じ。 食器を分ける必要はない。(高見澤栄養士)
意見	何重にもアレルギー対応食のチェックをしてもらっていてありがたい。
補足	アレルギー対応担当の栄養士がいないときには、調理副主任にやってもらっている。 チェックは県の栄養士にもしてもらっている。朝礼時にも、アレルギー対応食について、調理員に伝えている。(高見澤栄養士)
(3)	その他
	学校給食におけるソフトめんの提供停止及び提供再開について、 木曽事業係長より報告
	年度末及び新年度準備について、木曽事業係長より説明
	質疑、意見なし
4 閉会	木曽事業係長 以上